

こころの健康づくりや精神障がい者の自立を支援 精神保健ボランティア養成講座

◎問い合わせ・申込先
本庁健康増進課健康づくり係
(☎ 34-2903)

精神障がい者や精神保健福祉に対する理解を深め、住民のこころの健康づくりや精神障がい者の自立と社会参加を支援するボランティアの養成講座を開催します。

※4回の講座のうち、3回以上受講した人に修了証を交付します

■定員 20人

■受講料 無料

■申し込み方法 申込先へ電話で申し込み
※7月10日(金)から受け付け開始。定員になり次第締め切り

	日程	内容	会場
第1回	8月21日(金) 13:30～15:50	オリエンテーション 講話「こころの病気と生活障がいについて」 講話「精神障がい者が利用できる制度について」	水沢地区センター
第2回	9月7日(月) 9:20～12:00	講話「こころの病を持つ人への理解と接し方」 講話「にじの会 活動紹介」 グループワーク	水沢地区センター
第3回	9月～10月	体験学習(にじの会の活動に同行し、現場で体験学習を行います)	市総合福祉センター 地域活動支援センター友とぴあ など
第4回	10月22日(金) 9:30～12:00	研修「ゲートキーパーについて」 グループワーク	水沢地区センター

サマージャンボ宝くじを販売します

◎問い合わせ
(公財) 県市町村振興協会
(☎ 019-651-3461)

宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。サマージャンボ宝くじは、商業施設などの宝くじ売り場のほか、次の三つの特設売り場でも購入できます。ぜひご利用ください。

■発売期間

7月14日(火)～8月14日(金)

■特設売り場

市役所本庁職員組合売店(水沢大手町1-1)
みずさわ観光物産センター(水沢西町1-1)
歴史公園えさし藤原の郷売店(江刺岩谷堂字小名丸86-1)

■抽選日

8月21日(金)

■種類・賞金

サマージャンボ 1等5億円・前後賞各1億円 ほか
サマージャンボミニ 1等1千万円 ほか



みずさわ観光物産センター特設売り場

助成金をまちづくりに活用

市では、宝くじの収益金から配分される助成金を地域経済の活性化に役立つ事業(商工業や観光物産の振興など)に活用しています。

【参考】
元年度の助成金交付額 2,190万円



年に観測しましたが、そのデータを今まさに解析しており、その画像を皆さんにお届けできればと思っています。さらに、より良い観測をしたいという思いがあります。M87の観測では6カ所8台の望遠鏡を使用しましたが、これを9カ所11台にアップグレードするなど、次のステップに向けた準備を進めています。

秦助教

BHからはほぼ光速でガスが噴出するジェットという現象があります。BHは何でも吸い込むのになぜ噴き出すのか。天文学の中でも最大の謎の一つです。日本と中国、韓国が協力する、東アジアVLBIというプロジェクトでは、EHTの観測とほぼ同時期にジェットを観測しました。実は水沢の電波望遠鏡もこの観測に参加しました。

現在データを分析しており、その結果を皆さんにぜひご紹介したいと思っています。

地域

の皆さんへメッセージをお願いします。

本間所長 水沢観測所の予算の問題がある中で、市民の皆さんから温かい言葉をたくさんいただいています。こ



秦 和弘 助教



本間 希樹 所長

梅雨明けが待ち遠しい今日この頃、いかがお過ごしですか。



新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため要請されていた都道府県をまたぐ移動の自粛が全国で緩和されるなど、日々、平常を取り戻しつつあるように感じられます。一方で、地域によっては集団感染の発生が確認されるなど、感染拡大の第2波も懸念される場所です。市民の皆さんには、手洗い、咳エチケットの徹底など感染対策の継続をお願いいたします。市では感染対策のほか経済活動の回復に向け取り組んでまいりますので、ご協力をお願いします。

東北新幹線水沢江刺駅の発車メロディーに、市出身の大瀧詠一さんの楽曲「君は天然色」を導入することを目的に、「水沢江刺駅発車メロディ導

入実行委員会」が発足しました。8月ごろの導入を目指し、先月末には実行委員会の皆さんと共にJRに要望を行いました。市民グループの活動からスタートしたこの取り組み、市としても早期の実現に向け、全面的に支援してまいります。市ホームページにおいて、パソコン用の壁紙カレンダーの提供を始めました。提供する壁紙は、市の豊かな自然や美しい景観を取り上げて毎月更新します。今月は「風鈴」がテーマです。水沢駅のホームと水沢江刺駅のロビーでは、夏の風物詩である南部風鈴の飾り付けが行われています。訪れた際には、ぜひ涼やかな音色をじかに感じていただければと思います。

市出身の俳マジンランド・伊藤英俊社長より、書籍「大谷翔平『二刀流』の軌跡」を30冊寄贈いただき、市内の図書館や中学校に配置しました。リトルリーグ時代の様子などが記され、ファンならずとも興味深い内容ですので、ぜひご一読ください。

奥州市長 小沢昌記